

現代中国語セミナー

「初級中国語文法」と その後の中国語文法

第6回

疑問詞を考える（その2）

木村英樹氏（東京大学名誉教授、追手門学院大学国際教養学部教授）

講演概要

前回の講座に続き、疑問詞について考える。今回は、前回の“谁”“什么”“哪”に続き、“哪儿”“哪边”“什么时候”“几”“多少”“什么样”“怎么样”“怎么”など、より広範に疑問詞を取り上げ、従来の文法書や初級テキストでは十分に説明がなされていない種々の問題の考察を通して、疑問詞の意味と用法についての理解を深め、疑問詞全体の体系的な理解を目指す。具体的には、“什么样”と“怎么样”の違い、“几个”と“多少”の違い、従来〈動作の方法〉を訊ねる疑問詞と説明されてきた“怎么”の意味機能等々の問題を取り上げる。

講師紹介

1953年京都市生まれ。東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学のうち、金沢大学文学部助教授、神戸大学教養部助教授、神戸大学国際文化学部助教授、東京大学大学院総合文化研究科助教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授を経て、現在は追手門学院大学国際教養学部教授。博士(文学)。

12/6 **木**

18:00~19:30
(17:30~受付開始)

立命館大学
大阪いばらき
キャンパス
C棟C471

定員 50 名

参加無料
(事前申込制)

お申込み・お問合せ先：立命館孔子学院
(立命館大学 国際平和ミュージアム2階)

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学 アカデメイア立命21内
TEL：075-465-8426 FAX：075-465-8429 Mail：koza@st.ritsumei.ac.jp
<http://www.ritsumei.ac.jp/confucius/>

